

平昌オリンピックの興奮を再び！
18,000 人の大歓声！

高木姉妹が凱旋

メダルを持って沿道の
声援に答える高木姉妹

4月22日㊤、多くの町民が待ち望んでいた「平昌オリンピック金メダリスト高木菜那選手・高木美帆選手凱旋パレード・町民報告会」(2018平昌オリンピック出場選手を応援する会実行委員会主催)が行われました。パレードは午後1時に札幌コミュニティプラザをスタート。天候にも恵まれ、ゴールの百年記念ホールまで約1.2キロのコースを、菜那選手・美帆選手は獲得したメダルを見せながら、沿道の声援に笑顔で手を振るなどして応えていました。

パレード終盤に設置した約180席の「子どもふれあいゾーン」では、2人が車から降り、集まった400人の小学生とハイタッチなどをして交流していました。20分遅れで百年記念ホールに到着後、特設ステージでセレモニーが行われました。



1パレードスタート時にコメントする菜那さん 2パレードの先頭を歩く子どもたち 3沿道の歓声に応える2人 4子どもふれあいゾーンでハイタッチ 5特設ステージであいさつする美帆さん 6サイン色紙抽選会で当たった子と記念撮影 7子どもふれあいゾーンの出口で記念撮影 8沿道から歓声を送る観客

←町民報告会は次のページ



5



4



3



8



7



6



9



11



10



13



12

- 1 札内北小学校と札内中学校の子どもたちから花束を受け取った2人
- 2 幕別町特産品1年分をプレゼント
- 3 4 5 ホールに入場して歓声に応える2人
- 6 ビデオメッセージを鑑賞
- 7 8 9 バレエ&ダンス内杉の皆さんと一緒にダンス
- 10 お面をつけた観客
- 11 トークショーの様子
- 12 パブリックビューイング会場
- 13 最後にみんなで記念撮影

抽選によって外れた方や、町外の方などのために設置したパブリックビューイング会場では報告会の様子が生中継され、町内外から大勢の方が詰めかけ、両会場とも大盛況で、この日は幕別町全体が、高木菜那・高木美帆両選手の笑顔に魅了された一日となりました。



自分がやってみたくと思う、たくさんの方に挑戦して自分の夢に気付いて欲しい

自分に素直になって、一度しかない人生を後悔しない道を進んでいって欲しい



最高の感動をありがとう



2



1

ビデオメッセージも流され、町出身で夏季オリンピックに出場した山本幸平選手、福島千里選手、桑井亜乃選手のほか、姉妹と親交のあるアーティストなどからコメントが寄せられました。

元スピードスケート選手の三宮恵利子さんをゲストに迎えたトークショーでは、レース直後の心境などについて話してくれました。

パレードに続き、百年記念ホール内で町民報告会が行われ、見事当選した町民約700人が席を埋めつくしました。

特別町民栄誉賞が授与され、お祝いのごぼうが飯田町長と橋本聖子日本スケート連盟会長から両選手に贈られました。

表彰後のアトラクションでは、姉妹が通っていたダンス教室「バレエ&ダンス内杉」の皆さんに交じって美帆選手がサブライズでダンスを披露し、菜那選手もステップをするなどして共演しました。